

計									
摘要	納入告知書第	號	金額未滿	拾陸	圓				

第二款 製造許可

製造許可ニ關スル規程ハ前節ニ記述セル收納賣渡事務取扱手續ノ外左ノ手續ニ依ル

鹽製造許可ニ關スル取扱手續大正元年十月
甲第四七四號達（鹽專賣史五五〇頁參看）

内地ニ於ケル製鹽ハ其ノ價格不廉ナル爲低價ナル殖民地鹽ノ輸入ヲ利トシ内地鹽生産高ハ之ヲ制限シ新規ノ製鹽ハ之ヲ許可セサル方針ヲ採リ大體ニ於テ臺灣鹽ノ移入價格ヲ標準トシソレ以下ノ賠償價格ヲ以テ生産シ且生産高一千萬斤以上ノモノニ非サレハ新規許可ヲ爲ササルコトト爲セルハ鹽專賣史ニ記述セル所ナリ

新規製鹽出願ニ關スル件明治四十一年九月
甲第三一〇四號達

新規ニ鹽ノ製造ヲ出願スル者アリタルトキハ爾今左ノ條件ヲ具備スル場合ニ限り之ヲ許可スヘシ

- 一 賠償金ハ百斤ニ付左ノ價格ト爲スコト
 - 一 等 金一圓五錢以下
 - 二 等 金九十二錢以下
 - 三 等 金八十錢以下
 - 四 等 金六十九錢以下
 - 五 等 金五十九錢以下
- 二 生産見込高ハ一箇年千萬斤以上ナルコト但シ三箇年以上引續生産高千萬斤ニ達セサルトキハ許可ノ取消ヲ爲スヘシ
- 鹽專賣 鹽及鹹水ノ製造 製造許可

三 製鹽場所カ專賣行政上不便ナラサルコト

現ニ製鹽許可ヲ受ケタル者ニシテ設備ヲ擴張シ生産見込高ヲ増加セムトスルモノニ在リテハ前項ニ準スヘシ
右省議決定候ニ付出願アリタルトキハ鹽收納賣渡事務取扱手續第三條ニ依リ願書寫ヲ添テ稟請スヘシ

新規製鹽許可條件ノ件

大正二年二月
甲第二二四號達

明治四十一年九月十日達甲第三一〇四號、
、
、
、
、
、
新規製鹽出願ニ關スル取扱方中第一項第一號ノ賠償金ハ四十斤入呎ノ納付鹽ニ對シ適用スヘク散鹽ノ儘納付スル鹽ニ付テハ各等級金十四錢ヲ八十斤入呎及二十斤入孤俵ヲ以テ納付スル鹽ニ付テハ各等級金三錢ヲ低減スヘキ義ト心得ヘシ

然レトモ試製ハ製鹽方法ノ進善ヲ爲シ副産製鹽ハ母業ノ振興ニ關係アルヲ以テ何レモ前記セル新規許可取扱ニハ之ヲ除外セリ

製鹽方法變更ノ許可ハ總テ稟請ヲ要シタリシモ海水直煮製鹽又ハ副産製鹽ノ外ハ大勢ニ於テ關係些々タルヲ以テ支局限り許可ヲ決行シ得ルコトトシ手續中左ノ改正ヲ爲セリ

甲第二二七號長官達(大正三年一月二十六日)

大正元年十月二十二日達甲第四七四號鹽製造許可ニ關スル取扱手續第三項中「製鹽方法ノ變更ノ許可」ヲ「海水製鹽又ハ副産製鹽ニ製鹽方法ヲ變更スルノ許可」ニ改ム

副産鹽製造ハ出願ニ對シ隨次許可セス專賣行政上便利ナル地ニ限り沃度製造ノ如キ各所ニ出現シタリシヲ以テ内務省當局ニ協議シ群小企業者ハ其ノ合同ヲ勸奨シ其ノ集團ニ對シ製鹽ヲ許可シ其ノ他ハ許可セサル方針ヲ採リ來リシカ歐洲戰亂勃發後沃度硝石其ノ他藥品ノ需要激増シ其ノ製造各所ニ勃興スルニ至リ製鹽禁止地域内ニ在リテモ沃度「グリセリン」等ノ製造ヲ計畫セルアリテ副産製鹽ノ出願アリ母業ノ發展上許可スルニ至リシヨリ其ノ取扱ニ關シ支部局長會議ニ際シ左記注意シタリ

一〇 副産鹽ノ製造許可ニ關スル件(大正三年五月)

製鹽禁止區域ノ告示ニ一昨年未例外ヲ設ケ副產鹽ノ製造許可方ヲ緩メタル以後各種ノ副產鹽就中沃度製造副產鹽ノ製造許可ヲ
出願スル者益多カラムトスルノ情勢ヲ來シ中ニハ專賣官署所在地ト遠隔ナル地ニ於テ副產鹽ノ製造ヲ爲サムトスルモノアリ副
產鹽ノ製造許可ニ付テハ其ノ製造地カ鹽專賣官署所在地ナルカ若ハ鹽務行政上少クトモ官署所在地ト同一視シ得ヘキ便利ノ地
ニ限リ之ヲ許可スルノ方針ナルニ依リ出願アリタルトキハ篤ト取締上ノ便否ヲ勘案シ稟申ノ際等ノ事情ヲ副申スヘシ又沃度
副產鹽ノ製造許可ニ付テハ地方廳ト協議ヲ爲シ圓滿ニ之カ許否ヲ決スヘキハ勿論既ニ沃度業ノ合同集團ヲ遂ケタル地方ニ於テ
沃度副產鹽製造許可ノ新規出願アリタルトキ又ハ既許可ノ單獨製鹽者ヨリ副產鹽生產見込高増加ノ出願アリタルトキハ合同業
者ニ影響ヲ及ホスコトナキヤ否ノ關係ヲ篤ト調査シ累ヲ後日ニ貽ササル様適切ノ處分ヲ爲スコトニ注意スヘシ

沃度副產鹽ノ製造ハ其ノ許可方針ヲ緩和シ從來合同ヲ勸誘シタル地域以外ニ於テハ取締上不便ナキモノニ限り許可
シ得ルコトトナセリ

甲第四六八三號部長通牒(大正三年十一月二十六日)

沃度副產鹽製造許可方針ニ關シテハ嘗テ通牒致置候次第モ有之候處母業ノ發展ヲ期スル爲今後ノ方針トシテハ沃度副產鹽製造ノ
許可取扱ヲ幾分緩和スルノ趣旨ヲ以テ從來合同ヲ勸誘シタル地域以外ニ於テハ沃度原料採收地ノ何レタルヲ問ハス其ノ副產鹽ノ
製造地ニシテ取締上不便ナシト認ムルモノニ限り沃度副產鹽ノ新規製造ヲ許可スルコトニ今回省議決定相成候間御了知有之度

沃度副產鹽ノ許可ハ地方官廳ニ於ケル沃度製造許可ノ取扱方針ト步調ヲ同フスヘキ必要アルヲ以テ内務省當局ニ
交渉シ沃度ノ濫造ニ注意ヲ加ヘ製造許可以前ニ一應專賣官署ニ内議スルコトト爲セリ(大正四年三月甲第七五六號通
牒)

甲第五七五號長官對内務省衛生局長(大正四年二月二十七日)

沃度副產鹽ノ製造許可方針ニ付テハ過般鹽業調査會ニ於テ説明致候通先年同業者ヲ合同セシメタル區域外ニシテ且專賣取締上不
便ナキ箇所ニ對シテハ成ルヘク之ヲ許可スルコトニ取扱居候ヘ共又沃度本業ノ上ヨリ之ヲ觀レハ假令專賣局ニテ製鹽許可差支ナ
シトスル箇所ニ在リテモ多數ノ沃度業者ヲ許可スルトキハ或ハ原料ヲ採盡シ又ハ相互競争ノ結果共倒レトナリ若ハ濫造ノ結果内
外市場ニ於ケル聲價ノ失墜スル等ノコトナキヲ保セス元來沃度ハ他ノ產物ト異リ其ノ需給關係ハ著シク國際的ニ支配セラルルモ

鹽專賣 鹽及鹹水ノ製造 製造許可

ノ由ナレハ内國一地方ノミノ殖産政策ヲ以テ律スヘキモノニ非スト被存候右ハ貴省ニ於テ疾ニ御留意相成リ居ルヘク候ヘ共地方廳等ニ在リテハ動モスレハ單ニ其ノ管内ノ産業獎勵上猥リニ之ヲ許可スルヤモ難計ト被存候就テハ此際貴省ヨリ右趣旨ヲ關係地方廳ニ夫々御通達相成候様致度尙又地方廳ニ於テ沃度製造ノ許可ヲ與ヘントスルトキハ之ニ先チ關係專賣支局ニ内議有之様豫テ各專賣支局ヨリ關係地方廳ニ協議致シ居ル管ニ御座候ヘ共此ノ際貴省ヨリモ此ノ旨更ニ關係地方廳ヘ御通達相成度此段及御協議候也

衛省第一九五號内務省衛生局長對專賣局長官(大正四年三月九日)

ヨード製造許可取扱ノ義ニ關シ客月二十七日付甲第五七五號ヲ以テ御申出ノ趣了承本件ニ關シテハ別紙ノ通地方長官ヘ通知致候條右様御了知相成度此段及回答候也

(別紙)

衛省第一九五號内務省衛生局長對縣知事(大正四年三月八日)

ヨード製造許可取扱方ノ件通牒

海藻ヲ原料トスルヨード製造業ハ其製造工程上食鹽ヲ傍生スルヲ以テ其業者ニハ總テ鹽製造人タル資格ヲ附與シ製業工業ヲ獎勵セラレタキ旨當業者ヨリ陳情有之候ニ付臨時藥業調査委員會ノ意見ヲ徵シ候處鹽專賣取扱上困難ナルノミナラス海藻濫採、製品濫造ノ弊ヲ惹起スルノ虞アルヲ以テ主務官廳ニ於テ取締上支障ナキ限り可成之ヲ許可スヘシトノ方針ニ信賴相成可然旨答申ノ次第モ有之尙本件ニ關シ專賣局長官ヨリ別紙寫ノ通申出有之候條ヨード製造許可ニ付テハ右趣旨ニ依リ御取扱相成候様致度

支那局長會議ニ際シ左記注意ヲ爲セリ(大正四年四月)

一二 沃度副産鹽製造許可ニ關スル件

沃度副産鹽製造ノ許可ヲ受ケタル者ニシテ其ノ製造ニ著手セス又ハ多年休業ヲ繼續シ殆ト空權ヲ擁スルカ如キ觀アルモノナキニアラス右等ニ對シテハ其ノ事由ヲ調査シ相當ノ措置ヲ爲スト共ニ一面新規製造許可ニ際シテハ豫テ通牒ノ方針ニ依リ調査方十分注意スヘシ

一三 鹽田許可段別ノ整理並新開鹽田ニ關スル件

鹽田許可段別ノ整理ニ付テハ曾テ通牒シ置キタルトコロナルモ今尙其ノ整理十分ナラスシテ無許可地ニテ製造シ居タル事實ヲ發見シタル向アリ將來深く注意スヘシ

鹽專賣法施行細則第一條第二項ノ出願手續ヲ履マスシテ猥ニ新開鹽田ノ工事ニ著手シ事後ニ於テ始メテ出願スルモノアルカ如シ新規製鹽ハ所定ノ條件ヲ具備スルニ非ラサレハ許可セサル方針ナレハ一般ニ其ノ趣旨ヲ周知セシメ出願者カ不許可ニ因ル損

失ヲ蒙ルコトナキ様注意スヘシ

沃度副産鹽製造許可願書ニハ左記事項ヲモ記入スルコトト爲セリ

甲第一七〇八號部長通牒(大正四年六月七日)

新ニ沃度副産鹽製造許可ノ出願アリタルトキハ爾今願書摘要欄ニ製鹽方法ヲ詳記スルノ外沃度原料ノ使用見込高、産地及原料ニ對スル副産鹽產出ノ割合ヲモ記入セシムルコトニ御取扱相成度

鹽ノ需要漸次増加シ生産之ニ伴フ能ハス而シテ一方不良鹽田ニテ生産力十分ナラス許可高ヲ充實スル能ハサルモノアリシヲ以テ新規鹽田許可取扱ニ例外ヲ設ケ此等鹽田ノ廢止ヲ條件トシテ其ノ生産高ニ限り行政上不便ナキ地ニ於テハ新開鹽田ヲ許可スルコトト爲セリ

甲第二四六七號長官達(大正四年八月二十四日)

新規鹽田ニ對スル製鹽許可ハ明治四十一年九月十日達甲第三一〇四號ニ依ルノ外爾今左記ノ如ク取扱フヘキ義ト心得ヘシ

專賣行政上不便ナラサル地方ニ限り舊鹽田ノ廢止ヲ條件トシテ鹽生産高ヲ増加セサル範圍内ニ於テ新規鹽田ノ反別及生産高ヲ許可スルコト但シ許可スヘキ鹽田ハ廢止スヘキ鹽田ノ平均鹽生産高(既往五箇年平均ニ依ル)ヲ新開鹽田ノ一町步當最高生産高(附近中等鹽田ノ既往最高生産高ニ依ル)ニテ除シタル反別ヲ限度トシ之ヲ許可スヘシ

右省議決定候ニ付新規鹽田ノ製鹽許可出願アリタルトキハ相當調査ノ上鹽收納賣渡事務取扱手續第三條ニ依リ稟請スヘシ
右許可方針ニ關シ別紙寫ノ通内務省へ通牒アリタルニ付海面埋立等ヲ爲シ新ニ鹽田ヲ作り鹽ヲ製造セムコトヲ出願シタル者アルトキハ一應當該地方廳ト協議ヲ遂ケ稟請ノ際其ノ旨附記スヘシ(別紙寫ハ左記照會ノ通)

新開鹽田ノ製鹽許可ハ海面ノ埋立土地水面ノ使用等ニ於テ地方廳ノ許可ヲ要スヘキ關係アルヲ以テ内務省當局ニ對シ新規鹽田製鹽許可ノ方針ヲ通知スルト共ニ鹽田開墾ノ目的ヲ以テスル官有土地、水面ノ貸付、使用又ハ公有水面埋立等ノ出願アリタルトキハ一應專賣官署へ内議方左記協議シタリ

往第六六二八號大藏次官照會内務次官宛(大正四年八月二十一日)

鹽專賣

鹽及鹹水ノ製造

製造許可

一八三

新開鹽田ノ製鹽許可ニ關シ明治四十二年二月二十六日往第二二〇九號及四十三年四月二十三日往第四八六五號ヲ以テ御協定致置候處鹽生産高ヲ増加セサルモノニ對シテモ絶對ニ新規製鹽ノ取扱方ヲ適用スルハ穩當ナラサル嫌モ有之候ニ付今回新規製鹽許可ノ取扱方ニ例外ヲ設ケ專賣行政上不便ナラサル地方ニ限り舊鹽田ノ廢止ヲ條件トシテ鹽生産高ヲ増加セサル範圍内ニ於テ新規鹽田ノ反別及生産高ヲ許可スルコトニ省議決定相成候ニ付鹽田開墾ノ目的ヲ以テ官有土地水面ノ貸付、使用又ハ公有水面埋立等ヲ出願スル者アル場合ニ於テハ爾今右ノ趣旨ニ依リ相當處分相成候様地方廳へ御内達相成度尤モ出願者ニシテ實際ニ製鹽ノ意思ナクシテ徒ニ埋立權ノ獲得ヲ目的トスルモノニ對シテハ其ノ製鹽ヲ許可セサル見込ニ有之尙新規鹽田ノ反別及生産高ヲ專賣官署ニ於テ篤ト調査ノ上相當許可ヲ要シ候條地方廳ニ向テ右貸付使用又ハ埋立等ノ出願アリタルトキハ處分前一應當該專賣官署へ協議セラルル様併セテ地方廳へ御内達相成度此段及御照會候也

地方廳ニ於ケル沃度製造許可ニ付テハ製鹽關係ニ於テ豫メ專賣官廳ニ打合ヲ遂クルコトトナレルモ地方廳ニテ獨先許可ヲ了シ鹽務行政上支障ヲ來セシ事例アリシ爲處理上齟齬ヲ來ササル様注意方通牒シタリ（大正四年九月甲第二七一六號通牒）

藥品ノ需要激增シ製藥業ノ勃興ニヨリ大正四年度ニ於テハ沃度、硝石、「グリセリン」、「ブローム」、硫酸苦土、鹽化加里等製造副産鹽ノ許可ヲ出願スル者各地ニ續出スルニ至レリ
副産鹽ノ製造許可及新開鹽田ノ許可ニ關シ左記注意セリ（支部局長會議）

一九 鹽製造許可ニ關スル件（大正五年四月）

時局ノ爲沃度、硝石、偏里設林、硫酸苦土等ノ價格騰貴シタル結果是等副産鹽ノ製造許可ヲ出願スル者頻出スルノ傾向アルモ無限ノ許可ハ原料ノ不足購買上ノ競争ヲ來スノ弊ナキヲ保セサルヲ以テ許可處分上十分注意スヘシ

新規製鹽ノ例外タル新舊鹽田ノ轉換ハ舊鹽田ノ廢止ヲ前提條件トスルモノナルカ故ニ所轄專賣官署ヲ異ニスルモノニ在リテハ豫メ兩者ノ連絡ヲ保ツコトニ注意シ處分上ノ錯誤ナキヲ期スヘシ

二三 副産鹽製造許可ニ關スル件（大正六年五月）

副産鹽ノ製造出願ニ對シテハ母業ノ發展上成ルヘク之ヲ許可スル方針ヲ以テ取扱フヘキハ勿論ナルモ出願者中唯母業製品ノ好

況ナルニ執狂シ的確ナル計畫ヲ有セスシテ漫然其ノ副産鹽ノ製造許可ヲ出願シ而モ許可ヲ受ケタル後ハ一回モ之ヲ製造セス徒ニ空權ヲ擁スルニ過キス許可ヲシテ無意義ニ終ラシムルモノアルカ如シ許可前篤ト其ノ實情ヲ調査シ許可否ノ決定上萬遺憾ナキヲ期セララルヘシ

鹽需要ハ益々激増セルヲ以テ需給調節ノ必要上新規製鹽許可ノ制限ヲ緩和シ當分ノ内左記ニ依リ許可スルコトトシ機械製鹽ハ既ニ許可セルモノニ限り生産高ノ増加ヲ認メ鹽田製鹽ニ在リテハ段別ヲ增加セサル範圍ニ於テ生産高ノ増加ヲ認容スルコトトシ其ノ他休止鹽田又ハ鹽田ニ介在シ若ハ隣接セル土地ニシテ鹽田トシテ有利ナルモノ及溫泉熱其ノ他餘熱利用又ハ機械製鹽ニテ比較的安價ニ製鹽シ得ヘキ見込アルモノハ新規ニ許可スルコトト爲シ尙大正六年四月以後ニ於テ廢止鹽田アリタルトキハ其ノ段別生産高ニ限り鹽田ノ新開ヲモ許可スルコトトシ一意生産高ノ増加ヲ圖ルコトト爲セリ

甲第三二〇一號長官達(大正六年十月十五日)

鹽ノ需給調節上新規製鹽許可方ハ當分ノ内左ノ如ク取扱フヘキ義ト心得ヘシ

一 既ニ許可セラレアル機械製鹽ニ付テハ明治四十一年九月十日達甲第三二〇四號第二項ヲ準用セサルコト

鹽田製鹽ニシテ鹽田反別ヲ増加セサルモノハ最初ノ許可ニ制限ヲ附加セラレアルト否トニ關ラス前項ニ準シ鹽生産高ノ増加ヲ認ムルコト

二 鹽田製鹽ニ付テハ大正六年四月一日以後ニ於ケル廢止鹽田ノ段別又ハ鹽生産見込高ヲ標準トシ著シク増加セサル範圍ニ於テ其ノ轉換ニ係ル新開鹽田ノ製鹽ヲ許可スルコト但シ其ノ許可スヘキ一箇年ノ鹽生産見込高ハ新開鹽田ノ所在地附近ノ中等鹽田一段步當年産額(最高、最低ヲ除キタル既往五箇年平均)ニヨリ算定スヘシ

三 前項新開鹽田ノ製鹽許可ニハ鹽田廢止ノ確定事實ヲ要件トスルモ與廢鹽田ノ當事者間ニ連絡關係ノ有無ヲ必要トセサルコト但シ出願者數人アル場合ニ於テ新開鹽田ノ狀況略同様ナルトキハ廢止鹽田ノ經營者ニ優先權ヲ與フルコト

四 廢止鹽田ニ替ルヘキ新開鹽田ハ比較的投資額少ク其ノ築造容易ニシテ低廉ナル生産費ヲ以テ多額ノ鹽産額ヲ得ル見込アル土地ヲ標準トシ且其ノ經營者ハ相當ノ資産、信用ヲ有シ斯業ヲ遂行スルニ足ルヘキ確信アル者ニ對シ許可スヘキコト

五 少許ノ遊濱鹽田又ハ現在ノ鹽田ニ介在若ハ隣接セル土地ニシテ前項ノ要件ヲ具備シ鹽田トシテ有利ト認ムルモノ及鹽田ニ

鹽專賣 鹽及鹹水ノ製造 製造許可

依ラスシテ温泉熱若ハ其ノ他ノ餘熱ヲ利用シ又ハ機械裝置ニ依リ比較的安價ナル鹽ヲ製造シ得ヘシト認ムルモノニ限り製鹽許可ノ出願アリタルトキハ新規製鹽ニ關スル明治四十一年九月達甲第三一〇四號ノ規定ニ拘ラス之ヲ許可スルコト

六 轉換鹽田又ハ新規製鹽ハ其ノ製鹽場所カ專賣行政上不便ナラサルモノニ對シ許可スヘキコト

右省議決定候ニ付新規製鹽許可ノ出願アリタルトキハ相當調査ノ上意見ヲ附シ鹽收納賣渡事務取扱手續第三條ニ依リ稟請スヘシ

甲第三二一九號部長通牒(大正六年十月十八日)

鹽需給上ノ變態ニ鑑ミ今般長官達甲第三二〇一號ヲ以テ鹽製造許可ノ取扱方ニ關シ別達示達相成リ候ニ付テハ右達ノ趣旨ニ依リ許可シ以テ鹽產額ノ充實ヲ圖ルハ勿論左記事項ニ注意シ取扱上遺憾ナキヲ期セラレ度

一 達第一號該當ノ鹽生產見込高增加及同第二號該當ノ轉換鹽田又ハ第五號該當ノ新規製鹽ニ對スル許可ニハ明治四十一年九月十日達甲第三二〇四號及本達ニ牴觸スル從前ノ通牒ヲ適用セサルコト從テ達第二號ノ場合ニ於テモ許可後鹽生產見込高ヲ增加スルモノハ之ヲ許可シ差支ナキコト

二 轉換鹽田ニ對スル製鹽許可ハ興廢鹽田ノ管轄支局ノ異ナルト否トニ關ラス達第四號ニ該當スルモノノ中ヨリ本局ニ於テ選擇決定スルモノナルカ故ニ達第四號ノ要件ヲ具備スルモノナルヤ否及海面埋立ニ係ルモノハ當該地方廳ノ許否ニ關スル意見等ヲ精細調査シテ出願許可ノ稟申書ニ附記スルコト

三 廢止鹽田ハ轉換鹽田製鹽許可ノ基礎ヲ爲ス要項ナレハ大正六年四月一日以後現ニ製鹽ヲ廢止シタル理由及其ノ鹽田又ハ製鹽場ノ所在、製鹽者ノ氏名、採鹹段別、鹽生產高(一箇年ノ許可高)等ヲ此ノ際速ニ申報スヘキコト爾後事實ノ發生シタルトキ亦同シ

四 休止鹽田ニシテ復興ノ見込アルモノハ勿論現ニ許可セラレ居ル鹽田又ハ機械製鹽若ハ再製鹽ニシテ製鹽方法ヲ改良シ又ハ製鹽設備ヲ擴張シ鹽生產高ヲ增加スヘキ餘裕アルモノハ之ヲ許可スル義ナレハ此ノ際其ノ見込アルモノヲ調査シ報告スヘキコト

五 今回達セラレタル製鹽許可取扱方針ハ速ニ廣ク當業者ニ周知ノ方法ヲ採ルコト

六 副產鹽、再製鹽、試製鹽、專賣取締上不便ナラス又ハ特殊ノ事情ナキ限りハ本達以外ニ於テ新規許可ノ方針ヲ執ルコト

爾來副產鹽、試製鹽、再製鹽ニ在リテモ取締上不便ナキモノ又ハ特殊ノ事情ナキモノハ新規許可又ハ生產高ノ増加等

其ノ取扱ヲ緩和スルニ至レリ

廢田ノ轉換トシテ新規製鹽ノ許可ヲ爲スコトトナセシ爲鹽田ノ開墾ヲ計畫シ廢田ノ報償又ハ權利ノ賣買ヲ目的トシ製鹽權ヲ獲得セムトスルモノナキニアラサリシヲ以テ取扱方注意セリ

甲第三二六六號部長通牒(大正六年十月二十二日)

本月十五日甲第三二〇一號ヲ以テ鹽製造許可ニ關スル取扱方達相成り候處轉換鹽田ノ製鹽許可ハ同達第四號ニ該當スル者ニ對シ與フヘキハ勿論ナルヲ以テ若其ノ出願者ニシテ事實製鹽スルノ意思ナクシテ單ニ製鹽權ヲ獲得シ以テ廢止鹽田ノ報償又ハ權利ノ賣買ヲ目的ト爲サムトスル疑アルモノニ對シテハ許可セサル義ニ付右御合ノ上此ノ點特ニ注意相成度爲念

新規鹽田許可ノ取扱ヲ開クニ至ルヤ鹽田新開ノ計畫ヲ爲スモノ隨所ニ現ハレ宮城縣下渡波ノ如キモ東北唯一ノ鹽產地ナルヨリ現在鹽田ノ接續セル海面ニ於テ約百町步ニ互リ鹽田開築ヲ計畫シ地方廳ニ在リテモ地方產業ノ振興トシテ後援セル狀アリシカ製鹽地トシテハ優越セル十州地方ニ比敵スヘキモノニアラサルヲ以テ到底許可見込ナキコトヲ指示シ事前ニ中止セシメタリ(大正六年十二月甲第一一一一號指示對仙臺支局長)

福島縣小名濱ニ於ケル製鹽ハ海水直煮ニシテ枝條架採鹹ノ裝置アリ規模較々大、磐城炭利用ノ便アリ專ラ試驗中ニ在リシヲ以テ明治四十二年製鹽地整理ニ當リ之ヲ存置スルコトニ決定シタリシモノニシテ爾來煎熬設備ノ改築ヲ爲シ更ニ放散蒸氣ノ利用竝燃料節約ノ目的ヲ以テ蒸氣熱利用裝置ヲ設備セシモ石炭ノ騰貴ハ收支償フ能ハスシテ業績振ハス近時諸多事業ノ勃興ニ追從スル能ハス福島縣下唯一ノ製鹽地ハ大正六年限り廢滅シタリ

新開鹽田製鹽許可ノ取扱方ニ付左ノ通牒ヲ爲セリ

甲第三三三四號部長通牒(大正六年十月二十七日)

新規鹽製造許可取扱方ニ關シ曩ニ達相成候處爾來其ノ出願ヲ爲ス者漸次可有之ト被存候ニ付テハ出願者アリタルトキハ本年十月十六日達甲第三二〇一號第四號ノ要件ヲ調査スルハ勿論尙新開鹽田ノ起工及竣工見込時期、投資見込額、鹽田熟成年限及其ノ各年ノ鹽生產見込高等ヲモ調査シ稟申書ニ附記セラレタシ

鹽專賣

鹽及鹹水ノ製造

製造許可

甲第一一五號部長通牒(大正七年一月十五日)

大正六年十月十六日達甲第三二〇一號ニ依リ新開鹽田ノ製鹽許可ニ付稟申ノ際ハ其ノ局、所管内ノ略圖ヲ調製シ就中第五項ノ新開鹽田ニ在リテハ現在鹽田トノ關係ヲ明ニシタル圖面ヲ添附ノ上進達相成度

鹽ノ需要増加ノ爲鹹水混和以外ノ再製鹽ト副産鹽トハ專賣行政上不便ナキ場所ニ於テハ製鹽禁止地區内ト雖製鹽許可差支ナキコトニ指示シタリ

甲第三三八二號部長指示對仙臺支局長(大正六年十一月一日)

製造禁止區域内ニ於テハ從來新規製鹽ヲ許可セサル方針ナリシモ現下ノ鹽需給上特ニ鹹水混和以外ノ再製鹽及副産鹽ニ限り專賣行政上不便ナキ場合ニ於テ其ノ製鹽許可ヲ出願シタルモノニ對シテハ許可シ差支ナキ義ト御了知有之度

内地鹽補充ノ爲移輸入鹽ニ對シ大日本鹽業株式會社ヲシテ粉碎洗滌セシメタリシカ更ニ之ニ依リ生シタル過剩鹽水ヲ煎熬再製セシムルコトニ命令セルモ別ニ製造許可ノ手續ヲ爲ササルコトトナシタリ

新規許可ニ付左記注意ヲ爲セリ(大正七年四月支部長會議)

一九 鹽製造許可ニ關スル件(大正七年四月)

鹽需給調節ノ方法トシテ各年新規製鹽許可ニ關スル取扱方ヲ緩和セラレレ之カ實行ニ付テハ優良ノ鹽田ニシテ且十分計畫ヲ遂行ス(キ見込アル希望者ニ對シ許可ヲ與フヘキハ勿論ナルモ漫ニ積極的勸誘ノ舉ニ出テ爲ニ果ラ後日ニ貽スコトナキ様注意セラレシ)

近時再製鹽又ハ副産鹽製造ノ許可ヲ出願スル者續出セムトスル傾向アリ之カ許可ハ現在ノ狀況ニ於テハ差支ナキカ如キモ後日經濟狀態ノ變遷ニ依リ或ハ非運ニ際會スルコトナキヲ保セサルニヨリ出願アリタルトキハ相當注意ヲ與ヘラルヘシ

大正八年五月福岡縣早良郡姪濱町ニ於テ蒸氣熱使用海水製鹽同十月ニハ同縣遠賀郡蘆屋町ニ於テ蒸氣熱利用、カナワ式真空式ヲ折衷シ電力發生ヲ附隨セシメタル特殊法ニ依ル海水製鹽ヲ許可シタリ

沃度、硝石「グリセリン」、臭素等ノ副産鹽ハ大正七年度ヲ最高トシ製造高七百七十餘萬斤ニ上リタリシカ同八、九年來

沃度、鹽化加里等價格暴落ノ爲此等副産製鹽ハ相尋テ廢休業スルニ至レリ
再製鹽ノ製造見込許可高ハ實蹟ニ對シ著シク相異セルモノアリシヲ以テ許可整理方通牒セリ

甲第五〇五號部長通牒(大正九年二月四日)

再製鹽製造生産見込許可高ト其ノ實蹟ヲ近邇セシムルノ要アルハ他ノ製鹽ト何等異ルナキハ勿論ノ義ニ有之從來御留意相成居候義トハ被存候得共既往ノ實蹟ニ依レハ著シク差異アルモノモ少カラズ相當整理ノ餘地アルモノト被認候ニ付大正九年度分ヨリ鹽收納賣渡事務取扱手續第七十五條ニ準シ其ノ原料鹽使用高及生産見込ヲ前年ノ實蹟其ノ他最近ノ設備等ニヨリ勘案參酌シ適實ナル月別見込高ヲ定メシメ同第三十九號書式ヲ準用シ再製鹽生産見込高表ヲ作成提出スルコトシ其ノ見込高ノ許可見込高ニ達セザルモノノ如キハ許可見込高ヲ相當變更整理スル様御取扱相成度追テ再製鹽生産見込高表ニハ原料鹽ヲモ列記相成度

新規製鹽許可條件ヲ緩和セラレシヨリ香川縣下ニテハ鹽田適地ヲ相シ新規開墾ヲ計畫スルモノ續出シ仁尾、丸龜、林田等ノ各地ハ數十町歩ニ涉リ海面ヲ埋立テ鹽田開墾ヲ出願スルニ至リ大正九年ニハ既成鹽田地域ニ於ケル未墾部分ニ對スル新規出願等ヲ併セ新規製鹽許可約百五十町歩ニ及ヘリ

新規製鹽計畫ニ關シ左記注意ヲ爲セリ(大正十年五月支部局長會議)

一四 新規製鹽ノ計畫ニ關スル件

近來新規製鹽ノ計畫ヲ爲ス者漸ク多カラムトスルハ斯業ノ爲寧口慶フヘキ現象ナリト雖其ノ計畫ノ完否、實行ノ能否ヲ究メス徒ニ理想的數字ヲ根據トシテ株式會社等ヲ組織シ仍テ以テ資金ヲ募集セムトスル者アルカ如シ斯ノ如キハ當ニ出資者ニ損失ヲ蒙ムラシムルノミナラス斯業改善ノ企畫ニ對シテモ信ヲ世間ニ失ハシムルノ虞アリ從テ是等計畫ニ對シテハ當初ヨリ十分ナル警戒ヲ加ヘ堅實ナル方法ニ依リ研究ヲ遂ケ成績ヲ舉ゲシムル様注意セラルヘシ

試製製鹽ハ久シク之ヲ見サリシカ大正八年ニ至リ宮城縣渡波町ニテ縣立水産學校ニテ製鹽實習學術研究ヲ目的トシ買入鹹水製鹽ヲ出願シ同年ニハ大分縣速見郡御越町ニテ溫泉熱利用製鹽ノ出願アリ同九年ニハ廣島縣豐田郡東野村ニテ蒸汽熱利用製鹽ノ出願アリ山口縣吉敷郡東岐波村ニテハ技條架法カナワ式製鹽ノ出願アリ長崎縣南高來郡安中村ニ

テハ蒸汽熱利用真空式蒸發裝置製鹽ノ出願アリ何レモ一定期間ニ限りテ之ヲ許可シ同十一年ニハ鹿兒島縣揖宿郡指宿村ニテ溫泉熱利用製鹽ヲ許可シタリ

休止鹽田其ノ他再製鹽、副產鹽ニシテ生産高カ許可高ニ伴ハサルモノハ適當ニ更正スルコトニ左記注意セリ(大正十一年四月支部局長會議)

六 休止鹽田ニ關スル件

最近調査シタル所ニ依レハ鹽田製鹽許可地中鹽田トシテ使用スヘキ見込ナシト認メラルルモノノ段別各局ニ涉リテ尠カラス是等ハ成ルヘク製造廢止及生産見込高減少ノ手續ヲ履行セシメ實際ノ生産能力ニ適應セサル許可面ヲ更正スルコトニ留意セラルヘシ

七 再製鹽、副產鹽製造者整理ニ關スル件

民間再製鹽副產鹽製造實蹟ヲ見ルニ最近三箇年平均ニ於テ前者ハ許可高ノ五割五分後者ハ僅ニ一割八分ノ生産ヲ見ルニ過キス再製鹽生産高ハ内地收納鹽ノ豐凶ニ伴ヒテ増減シ副產鹽ハ母業ノ盛衰ニ因リ其ノ生産高ヲ制セラルルモノナルモ多數製鹽者中當分製鹽續行ノ意思ナキ者、其ノ設備又ハ販路ノ之ニ伴ハサルモノ等只徒ラニ空權ヲ擁スルニ過キサル者之ナシトセス斯クノ如キハ各般處務上煩累ヲ多カラシムルノミナルヲ以テ如上製鹽者ニ對シテハ適當ノ機會ニ於テ製鹽廢止、生産見込高減少ヲ勸告シ穩和ノ手段ヲ以テ整理ノ實ヲ擧クルコトニ注意セラルヘシ

福岡縣遠賀郡ニ於ケル機械製鹽ニ在リテハ許可後財界ノ變動ニ遭遇シ工事施行不能ニ陥リ製鹽意思ナキモノト認ムルニ至リシヨリ大正十一年四月許可取消ヲ爲セリ

鹹水製造許可ハ明治四十三年製鹽地整理後跡ヲ絶チタリシカ大正十一年四月ニ至リ宮城縣野蒜村ニ於テ採鹹地九町五段歩ノ鹹水製造ヲ許可シタリ當時野蒜鹽田ハ大正二年以來前後三回ノ海嘯ニ因リ製鹽ヲ休止セルモノ多カリシカ之カ復舊ヲ計リ合併煎熬ノ目的ヲ以テ製鹽會社ヲ設立シ從來ノ製鹽業者ハ鹹水製造業者トナリ其ノ採取鹹水ハ之ヲ該會社ニ讓渡シ製鹽スルニ至レリ然レトモ其ノ經營豫期ノ如クナル能ハス翌十二年六月ニハ鹽及鹹水製造共ニ併セテ個人

ニ承繼シ鹹水製造ハ復ヒ廢滅シタリ

各年次ニ於ケル製造人員、場數、段別及生産許可高左ノ如シ

鹽製造人員、場數、段別許可高 (四月一日現在)

製造人員	製造場數	採鹹地段別	製造許可高
大正三年	六、三一	五、九二・五 _町	九七二、七五四、三五一 _斤
同四年	六、二六二	五、九一〇・一	九七五、一八二、七四六
同五年	六、〇四	五、八八六・八	九八五、九〇六、〇二三
同六年	六、〇五九	五、八七七・八	一、〇二七、八一七、六七五
同七年	五、九四四	五、八二五・四	一、〇六六、九六一、三五七
同八年	五、九〇二	五、七八〇・六	一、二九三、〇二二、四六七
同九年	五、八三〇	五、八九四・二	一、二〇九、〇六九、九一四
同十年	五、七五八	五、八八四・四	一、二一四、七七九、六〇四
同十一年	五、五四一	五、八七八・七	一、二二二、〇三八、六八六
同十二年	五、四〇〇	五、八五四・七	一、一八八、九六二、二四五

鹹水製造人員、段別、許可高 (四月一日現在)

製造人員	採鹹地段別	製造許可高
大正十二年	九町九段	一四、六一七石

府縣別製造場數及採鹹地段別左ノ如シ

鹽專賣 鹽及鹹水ノ製造 製造許可

宮城	長野	静岡	愛知	三重	茨城	千葉	長崎	兵庫	神奈川	大阪	京都	東京	年度
場別 九七一	場別 六四	場別 六	場別 一七五 場別 九三四	場別 三	場別 一四	場別 一五九 場別 七三	場別 五	場別 九二 場別 四七五	場別 一	場別 二	場別 二	場別 町段 四	二大 年度 正
九七一	六三	七	一七五 九三六	三	一四	一五七 七七	六	九〇九 四七八	五	一一	二	町段 一三	三大 年度 正
九七一	六一	七	一七五 九三五	九	一六	一四六 六六	六	九〇九 四七五	五	一一	二	町段 一五	四大 年度 正
九七一	六一	九	一七五 九三〇	九	一六	一四二 六一	七	九〇九 四五六	三	一一	一	町段 一四	五大 年度 正
九〇六	六〇	一一	一七五 九二五	一〇	一八	一四一 六五	一〇	九〇七 四六〇	六	一一	一	町段 二三	六大 年度 正
九〇六	六三	一一	一七五 九二三	一〇	一七	一四二 四二	一四	九〇七 四五四	八	一〇	一	町段 二五	七大 年度 正
九〇六	六四	九	一七五 八九九	一〇	一七	一四一 五二	一三	九〇六 四五〇	八	六	一	町段 二二	八大 年度 正
九〇六	五九	一	一七五 八九四	一〇	一六	一四一 五三	六	八九八 四四五	八	四	一	町段 一六	九大 年度 正
九〇六	六〇	八	一七五 八八五	五	一六	一四一 五三	六	八九五 四三七	八	四	一	町段 一四	十大 年度 正
一〇〇	六一	八	一七五 八八七	三	一六	一四一 五三	六	八九四 四九〇	八	四	一	町段 一八	十一大 年度 正

高知	愛媛	香川	徳島	和歌山	山口	廣島	岡山	島根	鳥取	石川	秋田	青森	巖手	福島
段場別 段數	段場別 段數	段場別 段數	段場別 段數	段場別 段數	段場別 段數	段場別 段數	段場別 段數	段場別 段數	段場別 段數	段場別 段數	段場別 段數	段場別 段數	段場別 段數	段場別 段數
三三九 一八六	三三九 一八六	二二六 一三六	四七〇 六五八	二二二 一三三	九四九 四八二	五七五 四八二	二七六 四七〇	二七六 四七〇	二七六 四七〇	七三三 二五六	七三三 二五六	七三三 二五六	七三三 二五六	一七六 一七六
三三三 一八四	三三三 一八四	一三三 一三三	四七〇 六五八	一三三 一三三	九三九 四八二	五七五 四八二	二七六 四七〇	二七六 四七〇	二七六 四七〇	一 一	一 一	一 一	一 一	一 一
三三三 一八四	三三三 一八四	一三三 一三三	四七〇 六五八	一三三 一三三	九三九 四八二	五七五 四八二	二七六 四七〇	二七六 四七〇	二七六 四七〇	一 一	一 一	一 一	一 一	九
四一六 一八四	四一六 一八四	一〇〇 一〇〇	四六九 六六二	二三四 二三四	九三九 四七九	五七五 四七九	二七六 四七〇	二七六 四七〇	二 二	三 三	三 三	三 三	一 一	一〇
三二四 一	三二四 一	一 一	四六九 六六二	二二五 二二五	九一四 四六六	五九〇 四六六	二七三 四五六	二七三 四五六	二 二	三 三	一 一	一 一	一 一	九
三二四 一	三二四 一	一 一	四六九 六六二	二二五 二二五	九一四 四六六	五九〇 四六六	二七三 四五六	二七三 四五六	三 三	二 二	一 一	一 一	一 一	八
三二四 一	三二四 一	一 一	四六九 六六二	二二五 二二五	九〇六 四六九	五九〇 四六九	二六四 四五六	二六四 四五六	三 三	三 三	一 一	一 一	一 一	九
三二四 一	三二四 一	一 一	四六九 六六二	二二五 二二五	九〇六 四六九	五九〇 四六九	二六四 四五六	二六四 四五六	一 一	一 一	一 一	一 一	一 一	八
三二四 一	三二四 一	一 一	四六九 六六二	二二五 二二五	九〇六 四六九	五九〇 四六九	二六四 四五六	二六四 四五六	一 一	一 一	一 一	一 一	一 一	八
三二四 一	三二四 一	一 一	四六九 六六二	二二五 二二五	九〇六 四六九	五九〇 四六九	二六四 四五六	二六四 四五六	一 一	一 一	一 一	一 一	一 一	七

鹽事業賣

鹽及鹹水ノ製造

製造許可

大正十二年四月一日現在製造方法別許可左ノ如シ

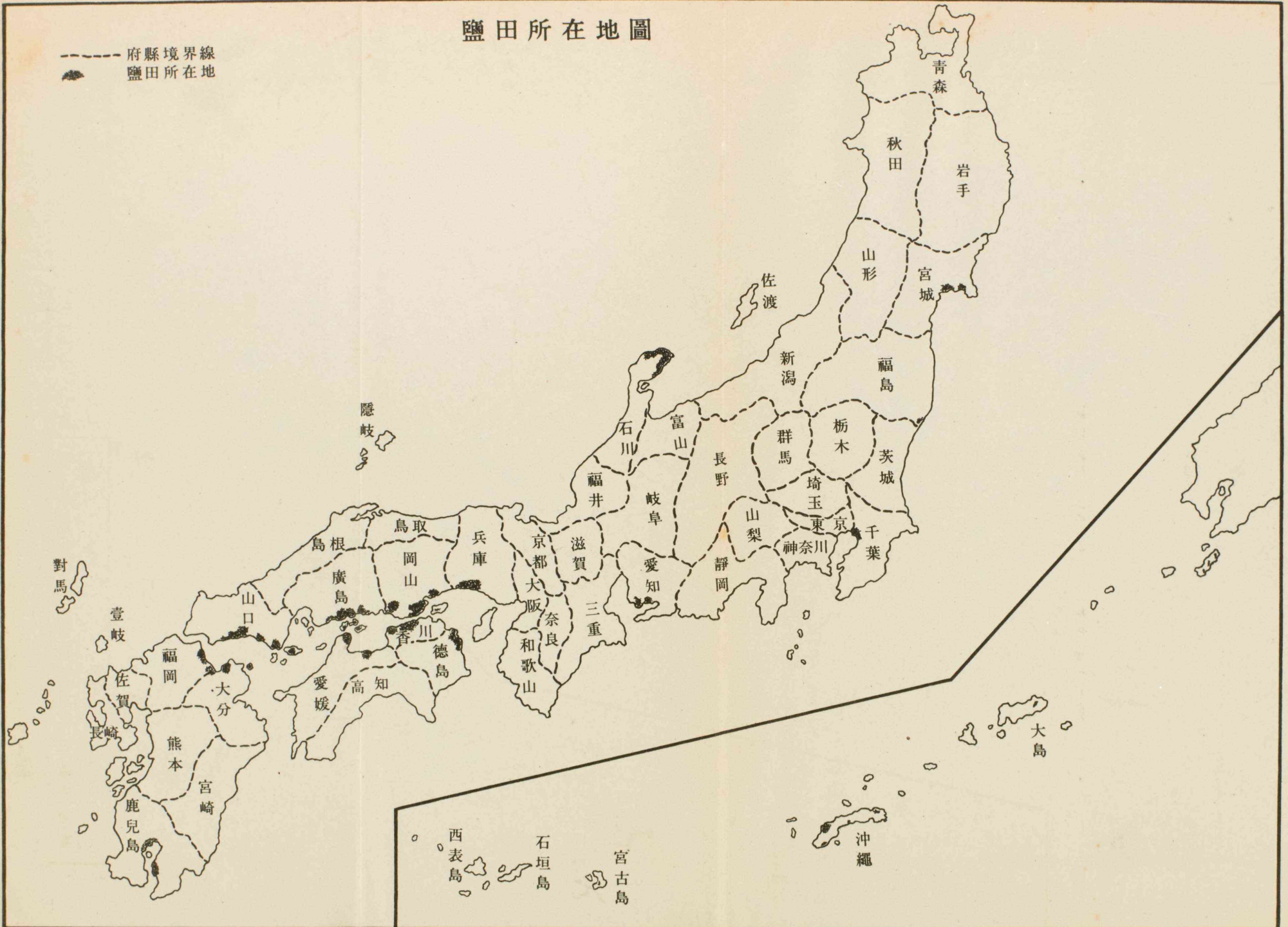
製造方法	製造人員		製造場數		採鹹地段別		製造許可高	
	計	計	計	計	町段	計	計	
福岡	段別 六五 場數 一六七〇	六三 一六四二	六四 一六三八	六五 一六三七	六八 一六三二	七〇 一五八五	六八 一五六八	
大分	段別 九五 場數 一八四三	九四 一八三七	八八 一七九三	九〇 一七九九	九二 一七九六	九一 一七九二	九三 一七九二	
熊本	段別 一 場數 一	一	一	一	一	一	二	
宮崎	段別 一 場數 一	一	一	一	一	一	二	
鹿兒島	段別 一四一 場數 一〇〇一	九七五 一三八三	九六 一三七〇	八八四 一六九九	八一五 一三一	七八九 一一〇一	六八四 一一〇五	
沖繩	段別 七〇元 場數 六三七	七〇六 六三五	六九 六三〇	五七三 六三〇	五七六 六三三	五六二 六三三	四八一 六三五	
北海道	段別 一九 場數 六三三六	一八 六二九五	一九 六一九三	三四 六二〇〇	二八 五七五三九	二五 五八三三七	二四 五五四六	
計	段別 五九 場數 五九五四	五九〇五五	五八三三	五八三三	五七五三九	五八三三七	五八七七一	
入濱鹽田	臺取直接火力使用 策取直接火力使用 臺取蒸氣熱使用 臺取餘熱使用	四、四八六 二六 一 一	四、一六二	四、一六二	四、一六二	五、七二八・六 一・七	一、〇〇七九〇九六八〇 三六九七〇〇〇	

再製鹽	海水溶解直接火力使用 淡水溶解直接火力使用 海水溶解直接火力使用 淡水溶解直接火力使用 鑛泉溶解直接火力使用	計	合	試	製	鹽	副產鹽						鹽土製、鹽直接火力使用	海水製鹽			揚濱鹽田						
							計	計	計	計	計	計		計	計	計	計	計	計	計	計		
二九	一	一	一	九	八	六九三	五	九七	五	一	二	七	六二	二〇	一	一、〇九三	二	三	一、〇八八	一、二二九	六二六	六二六	
三一	一	一	一	二	二	五、三六八	五	一一四	五	一	二	二	一四	六五	二七	一八五	二	五	一七八	九〇一	五七一	三三〇	
						五、八五五・七													五、八五四・七	一三六〇	四三六	四三四	
九六、三六五〇、〇〇〇	一八、〇〇〇、〇〇〇	二五、〇〇〇、〇〇〇	一〇、九二五、九七二、〇五	一五、七〇五、五〇〇	一七、九六五、六九四	四、九一七、五〇〇	三三〇、〇〇〇	三三〇、〇〇〇	三三〇、〇〇〇	三三〇、〇〇〇	三三〇、〇〇〇	三三〇、〇〇〇	三三〇、〇〇〇	三三〇、〇〇〇	三三〇、〇〇〇	三三〇、〇〇〇	三三〇、〇〇〇	三三〇、〇〇〇	三三〇、〇〇〇	三三〇、〇〇〇	三三〇、〇〇〇	三三〇、〇〇〇	三三〇、〇〇〇

通 計		製造人員	製造場數	採鹹地段別	製造許可高
製造業	1,100	69,666	5,400	5,854・7	1,188,962・245
製糖業	1,100	69,666	5,400	5,854・7	1,188,962・245
製塩業	1,100	69,666	5,400	5,854・7	1,188,962・245
製油業	1,100	69,666	5,400	5,854・7	1,188,962・245
製紙業	1,100	69,666	5,400	5,854・7	1,188,962・245
製茶業	1,100	69,666	5,400	5,854・7	1,188,962・245
製酒業	1,100	69,666	5,400	5,854・7	1,188,962・245
製菓業	1,100	69,666	5,400	5,854・7	1,188,962・245
製薬業	1,100	69,666	5,400	5,854・7	1,188,962・245
製糖業	1,100	69,666	5,400	5,854・7	1,188,962・245
製塩業	1,100	69,666	5,400	5,854・7	1,188,962・245
製油業	1,100	69,666	5,400	5,854・7	1,188,962・245
製紙業	1,100	69,666	5,400	5,854・7	1,188,962・245
製茶業	1,100	69,666	5,400	5,854・7	1,188,962・245
製酒業	1,100	69,666	5,400	5,854・7	1,188,962・245
製菓業	1,100	69,666	5,400	5,854・7	1,188,962・245
製薬業	1,100	69,666	5,400	5,854・7	1,188,962・245
製糖業	1,100	69,666	5,400	5,854・7	1,188,962・245
製塩業	1,100	69,666	5,400	5,854・7	1,188,962・245
製油業	1,100	69,666	5,400	5,854・7	1,188,962・245
製紙業	1,100	69,666	5,400	5,854・7	1,188,962・245
製茶業	1,100	69,666	5,400	5,854・7	1,188,962・245
製酒業	1,100	69,666	5,400	5,854・7	1,188,962・245
製菓業	1,100	69,666	5,400	5,854・7	1,188,962・245
製薬業	1,100	69,666	5,400	5,854・7	1,188,962・245
製糖業	1,100	69,666	5,400	5,854・7	1,188,962・245
製塩業	1,100	69,666	5,400	5,854・7	1,188,962・245
製油業	1,100	69,666	5,400	5,854・7	1,188,962・245
製紙業	1,100	69,666	5,400	5,854・7	1,188,962・245
製茶業	1,100	69,666	5,400	5,854・7	1,188,962・245
製酒業	1,100	69,666	5,400	5,854・7	1,188,962・245
製菓業	1,100	69,666	5,400	5,854・7	1,188,962・245
製薬業	1,100	69,666	5,400	5,854・7	1,188,962・245
製糖業	1,100	69,666	5,400	5,854・7	1,188,962・245
製塩業	1,100	69,666	5,400	5,854・7	1,188,962・245
製油業	1,100	69,666	5,400	5,854・7	1,188,962・245
製紙業	1,100	69,666	5,400	5,854・7	1,188,962・245
製茶業	1,100	69,666	5,400	5,854・7	1,188,962・245
製酒業	1,100	69,666	5,400	5,854・7	1,188,962・245
製菓業	1,100	69,666	5,400	5,854・7	1,188,962・245
製薬業	1,100	69,666	5,400	5,854・7	1,188,962・245

鹽田所在地圖

--- 府縣境界線
■ 鹽田所在地



鹽專賣 鹽及鹹水ノ製造 製造許可

鹽田所在市町村 (揚濱ハ市町村名下ニ之ヲ 明ニス其ハ入濱ナリ)

兵														
庫														
縣														
飾 磨 郡			印 南 部				揖 保 郡		赤 穂 郡					
英	八	白	的	北	大	會	伊	大	網	尾	新	鹽	赤	
賀														
保	木	濱	形	濱	鹽	根	保	津	干	崎	濱	屋	穂	
岡														
山														
縣														
淺 口 郡		兒 島 郡					邑 久 郡							
玉	宇	日	鉾	胸	山	琴	赤	小	味	玉	長	朝	鹿	牛
島	野	比	立	上	田	浦	崎	田	野	津	濱	日	忍	窓

一九七

							小								
							田								
							郡								
藤	浦	百	千	土	田	中	重	三	糸	吉	栗	向	向	神	寄
														島	
														島	
江	崎	島	歳	生	熊	庄	井	原	崎	和	原	西	東	内	島

廣
島
縣

											沼						
											隈						
											郡						
吉	木	西	中	東	忠	鷺	南	東	名	北	瀬	山	高	松	柳	金	
														生	生	生	戸
名	谷	野	野	野	海	浦	口	口	荷	口	田	波	須	永	津	江	

山口縣						香 川 縣
	玖 珂 郡	熊 毛 郡	大 島 郡	佐 波 郡	賀 茂 郡	
下 松	柳 井	伊 保 庄	麻 里 府	佐 賀 郷	麻 會 根	平 生
				小 松 志 佐	西 牟 禮	中 關
						三 津 口
						早 田 原
						竹 田 原
德島縣						
	名 東 郡	板 野 郡	豐 浦 郡	吉 敷 郡	都 濃 郡	
沖 洲	八 津	齋 戸	瀬 門	撫 養	豐 上	王 司
					長 府	佐 山
						秋 島
						秋 穂 二 穂
						德 山
						富 田
						福 川
						末 武 南

香川縣									
香川郡		高松市	仲多度郡	丸龜市	綾歌郡				
下中弦宮東	高松	與本	丸龜	土宇王松	林金坂				
笠笠				多					
居居打脇濱	高松	島島	龜	器津越山	田山出				
		小豆郡	三豐郡	木田郡					
西東波	安草四淵土	仁詫	木庵瀨古牟	直					
伯伯止			高						
方方濱	田壁海崎庄	尾間	太治元松禮	島					

香川縣

		福 岡 縣		愛 媛 縣										
西 國 東 郡		企 救 郡	京 都 郡	新 居 郡	越 智 郡									
西 草 眞	吳 崎 地	高 田	會 根	小 波 瀨 田	垣 生	多 喜 濱	神 郷	岩 城	生 名	津 倉	岡 山	盛 口		
福 島 縣	千 葉 縣						大 分 縣							
石 城 郡	千 葉 郡	東 葛 飾 郡		東 國 東 郡	下 毛 郡	宇 佐 郡								
小 名 濱 (揚 濱)	津 田 沼	船 橋	葛 飾	行 徳	南 徳	姫 島	櫻 洲	中 津	和 田	高 家	八 幡	天 津	和 間	封 戸

				愛知縣		宮城縣	
鳳至郡				幡豆郡	寶飯郡	桃生郡	牡鹿郡
諸橋揚(濱)	鵜川揚(濱)	宇出津揚(濱)	南志見揚(濱)	町野(一部分揚濱)	鴻巢(大部分揚濱)	輪島揚(濱)	一吉幡
鹿兒島縣				色田豆	鹽津原	野蒜	稻井波
始良郡				鹿兒島市	珠洲郡	石川縣	
福山揚(濱)	敷根(半分揚濱)	西國分	東國分(一部分揚濱)	重富(一部分揚濱)	帖佐(一部分揚濱)	加治木	鹿兒島(一部分揚濱)
				小木揚(濱)	西海揚(濱)	三崎揚(濱)	蛸島揚(濱)
				正院揚(濱)	直(揚濱)	上戸揚(濱)	寶立揚(濱)
				木郎揚(濱)			

第二節 製鹽ノ制限

鹽專賣法ノ施行セラルルヤ製鹽事業ノ有利確實ナルニ著目シ製鹽出願簇出シ製鹽地ハ各所ニ擴散シ生産高ハ需要ヲ超過セムトスル狀勢ニ至リシヲ以テ差向新規製鹽不許可ノ方針ヲ採リ生産高ノ増加ヲ防遏シ進取の企業ノモノニ限り條件ヲ附シ新規許可ノ餘地ヲ存シ更ニ又各地ニ離散セル不利ノ鹽田ニ在リテハ其ノ製鹽ヲ禁止シ低廉ナル輸入鹽ヲ以

島 ^シ	那 ^ナ	大 ^{ダイ}	能 ^ネ	肝 ^{カン}	
尻 ^ジ	霸 ^{ハク}	島 ^{シマ}	毛 ^{モウ}	屬 ^{リョク}	
郡 ^{クニ}	市 ^シ	郡 ^{クニ}	郡 ^{クニ}	郡 ^{クニ}	
豊見城 ^{トヨミキ} (揚 ^ユ)	知 ^チ 佐 ^サ	笠 ^{カサ}	北種子 ^{キタタネコ} (揚 ^ユ)	新 ^{ニホ} 城 ^キ 揚 ^ユ	垂 ^{タリ} 水 ^{ミヅ} (大部分揚 ^ユ)
濱 ^{ハマ})	念 ^{ネン} 敷 ^シ	利 ^リ	南種子 ^{ミナタネコ} (一部分揚 ^ユ)	濱 ^{ハマ})	
	那 ^ナ		中種子 ^{ナカタネコ} (一部分揚 ^ユ)		
	那 ^ナ		沖 ^{ウチ}		
	那 ^ナ		繩 ^{ヅナ}		
	那 ^ナ		縣 ^{ケン}		
宮 ^{ミヤ}		國 ^{クニ}		中 ^{ナカ}	
古 ^コ		頭 ^{カブ}		頭 ^{カブ}	
島 ^{シマ}		郡 ^{クニ}		郡 ^{クニ}	
平 ^ヘ 下 ^{シタ} 伊 ^イ		本 ^{ホン} 今 ^{イマ} 羽 ^ハ	大宜味 ^{オオヨシヰ} (一部分揚 ^ユ)	具 ^ク 美 ^ミ	
良 ^ラ		歸 ^キ	頭 ^{カブ}	志 ^シ	
良 ^ラ 地 ^チ 部 ^ブ		部 ^ブ 仁 ^ニ 地 ^チ		川 ^{カハ} 里 ^リ	

鹽專賣 鹽及鹹水ノ製造 製鹽ノ制限